

いわき湯本温泉 まちなみづくり検討会 開催概要（案）

〔1〕 開催の経緯

- ビジョンブックには、エリア毎の特徴あるマイプレイスのイメージ（新しい湯本のまちの営み・風景の一部＝まちなみの一部のイメージ）が描かれました。
- まちなみは、住民、地域、民間、行政などの様々な主体の行動の積み重ねでつくられます。
- いわき湯本には、千年を超える歴史とこれまでの風土、そして新しいビジョンがあります。他の温泉街とは違う、いわき湯本ならではの「まちなみのポイント」を捉えて、これを皆で共有し、協調しながらチャレンジを重ねていくことが、魅力的なまちなみを育てます。
- そこで、皆さんと一緒に、まち全体を俯瞰しながら、いわき湯本温泉の中心地である温泉街を中心に「まちなみづくり」の検討を進めたいと考えました！
- 街工房 21・行政は、まちなかの魅力的な居場所を増やす、沢山のチャレンジを応援します！ 出店や沿道景観への支援の仕組み、道路空間の修景整備なども検討していきます。

エリア⑤ 支所跡地・温泉神社周辺
温泉街の真ん中に生まれる、新しいまちの中心地



エリア⑥ 表町通り・裏町通り
小さなアクションの連続でつくられる温泉神社の表参道



エリア④ 軌道みち
浴衣でアロハで、そぞろ歩きたい！
歩いても休んでも楽しい、ふれあいの小路



自分らしい、
個性的なマイプレイスを。
チャレンジする人を
応援するまち



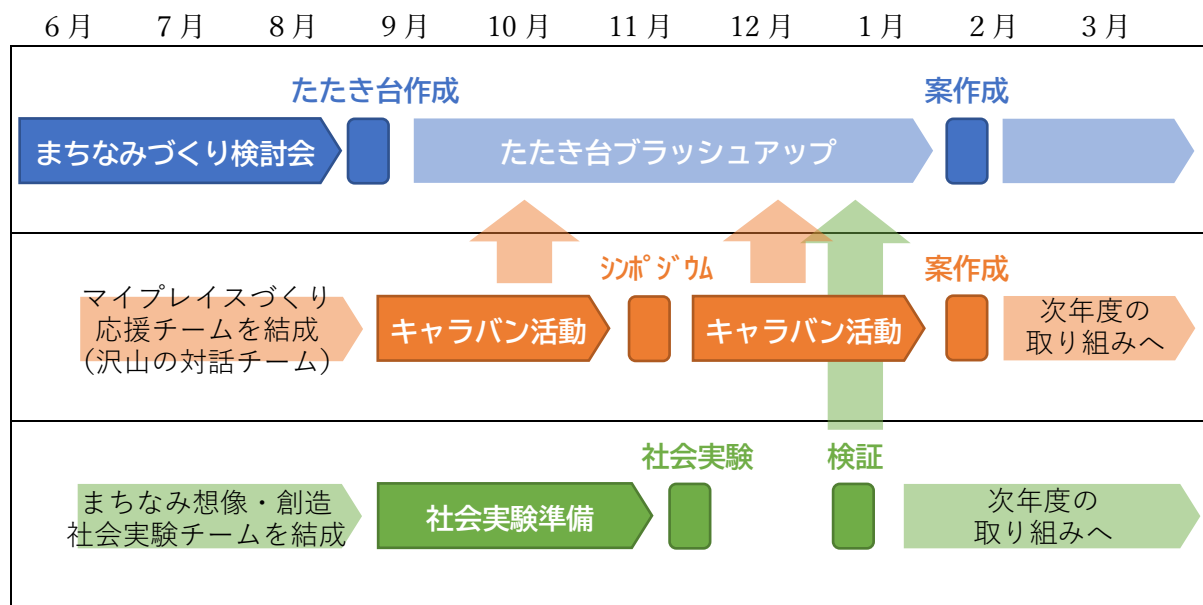
〔2〕 検討の進め方

<まちなみづくり検討会>

- 本検討会では、まちなみづくりの大切さを共有し、6～9月にかけて「具体的な地域の取り組みや、公共空間の整備方針・整備イメージ」を想定しながら、「まちなみのポイント（コンセプト）」を検討します。
- 検討した内容は、「まちなみのつくりかた（ガイドブック※のようなもの）のたたき台」として整理したいと考えています。 ※（仮称）まちなみづくりサポートブック

<たたき台を作成した後の取り組み>

- 9月以降、「たたき台」を持って、沢山の方から意見を収集しブラッシュアップしていきます。
- そのため、街工房 21 と市が中心となった「（仮称）マイプレイスづくり応援チーム」を結成して、多くの方々との意見交換などを行うための準備も進めます。ブラッシュアップした「たたき台」は、再度、本検討会の皆さんにも見てもらいたいと考えています。
- また、実際の沿道・道路空間を活用して、賑わいや景観形成などの取り組みを試行するため、「（仮称）まちなみ想像・創造社会実験チーム」も結成し、社会実験を行う準備も進めます。
- これらの取り組みを反映しながら、公共空間の整備計画や設計、支援制度の検討を深めます。



注：現時点でのロードマップイメージを示したものです（今後の協議で変更となるものです）

[参考] マイプレイスづくり支援プログラム（現在）

- 皆さんのチャレンジを応援する支援策を、市ホームページにまとめて掲載しています。また、まちなみづくりの検討に合わせて、新たな支援策も検討していきたいと考えています。



（支援策の一例）

詳しくはコチラ▼



店舗等新規出店支援事業費補助金

📢 空き店舗を利用して、新たにお店を出したい！！

対象になる方

市内の空き店舗等を利用して、
新たに出店する事業者

補助内容

店舗等の賃料の一部を補助



補助限度額

上限60万円
(賃料の2分の1の6ヶ月分)

空き家改修支援事業補助金

📢 空き家を活用して、
地域コミュニティの場所をつくりたい！！

対象になる方

空き家を利用して、公益的施設
として改修される方



補助限度額

上限500万円
(補助対象額の3分の2以内)

都市機能誘導施設等整備促進事業

📢 まちなかに新たな拠点をづくりたい！！（R4.11：3以上の個店又はチャレンジ店舗を追加！）

対象になる方

対象施設を建築し、利用する事業者
対象施設を取得し、改修する事業者
対象施設を建築士、賃貸する事業者
※上記いずれも都市機能誘導区域の
都市機能誘導施設が対象となります

補助限度額

上限1億円（新規施設）
上限5,000万円（既存施設）
(補助対象額の3分の1以内)